

既存試料・情報の提供に関する情報公開について

西暦 2025 年 10 月 14 日作成

下記の研究機関への既存試料・情報の提供は、病院長の許可を得て実施するものです。
また、当該研究は提供先の研究機関の倫理委員会で承認され研究機関の長からの許可を得ています。
インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する指針」に基づき、以下の通り情報公開いたします。
この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。ご自身のデータについて、本研究への利用を望まれない場合には、担当責任者にご連絡ください。

研究課題名	特発性大腿骨頭壊死症の全国疫学調査
既存試料・情報の提供先	大阪公立大学大学院医学研究科 公衆衛生学 教授 福島 若葉 住所：〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3
研究期間	病院長許可日 ～ 2029 年 12 月 31 日
提供責任者及び提供者	提供責任者：大阪公立大学大学院医学研究科公衆衛生学 福島若葉 提供者：山口大学大学院医学系研究科整形外科学 坂井孝司
既存試料・情報の収集期間	2022 年 1 月 1 日 ～ 2024 年 12 月 31 日
利用又は提供を開始する予定日	西暦 2025 年 11 月 7 日
研究対象者	2024 年 1 月～12 月の期間に、当院整形外科に、特発性大腿骨頭壊死症で受診された方かつ 2022 年 1 月～2024 年 12 月の期間に、特発性大腿骨頭壊死症と新たに診断された方。
研究の意義と目的	特発性大腿骨頭壊死症は難病法上の指定難病に位置付けられている稀少疾患であり、その病因病態は未だ十分に解明されていません。そこで、本研究では、特発性大腿骨頭壊死症の全国疫学調査を行い、日本での患者数を推計するとともに、疾患の臨床疫学像を明らかにすることを目的としています。
研究の方法	2024 年 1 月～12 月の期間に、岡山旭東病院で特発性大腿骨頭壊死症と受診された方かつ、2022 年 1 月～2024 年 12 月の期間に、当院で特発性大腿骨頭壊死症と新たに診断された方において、診療の過程で得られた情報を研究機関へ提供する。
提供する試料・情報	診療の過程で得られた診療情報（性別、生年月、年齢、居住都道府県、初診年月、発症年月、確定診断年月、確定診断前の既往歴、診断時の画像初見、病型・病期分類、手術歴、大腿骨頭以外の骨壊死の状況、公費負担状況、最終受診日）
個人情報の保護	収集した試料・情報は、どのデータが誰のものか分からなくした上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。本研究の情報提供に関する記録の保存期間は、当該試料・情報の提供を行った日から 3 年間とします。使用するデータは、学術管理室の責任下に保存されます。
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の他の研究機関への提供を停止することができます。試料・情報の提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	公益財団法人 操風会 岡山旭東病院 研究担当責任者：横山勝道 連絡先（電話番号） 086-276-3231（平日：8 時 30～17 時 30）